

1 事業内容

団体名	くしろロコサイクルプロジェクト
事業名	釧路阿寒自転車道へ“ ^{ひみつ} 避密のショートトリップ”に出かけよう！ ～まちの魅力再発見！サイクルツーリズム推進事業～
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	<p><u>くしろロコサイクルプロジェクトの取り組み</u></p> <p>平成 29 年に自転車活用推進法が施行されて以来、全国および北海道内では、各地域においてサイクルツーリズム推進にむけた事業が活発に行われている。くしろロコサイクルプロジェクトは、釧路阿寒自転車道を中心とする地域（阿寒町、山花、西部周辺）を中心にサイクルを軸にした地域振興の様々なプロジェクトを実施する目的で、住民や企業、関係する行政機関により、平成 30 年に組織した。</p> <p>令和元年に「くしろ地域のサイクル環境づくりの方向性」をまとめ、ハード面・ソフト面双方の課題を整理し釧路建設管理部への維持管理への提案したほか、サイクルイベントの実施、プロモーション活動による PR、レンタサイクル実験など様々な地域振興プロジェクトを実施している。</p> <p><u>地域住民へのサイクルツーリズム推進の必要性</u></p> <p>これまで当団体で実施したプロジェクトは、くしろ地域のサイクル環境を整え、地域外からの来訪者への情報発信・PR 事業が主軸となっていた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、域外への移動制限など日常生活に制約が出るなか、密を避け楽しめるアクティビティとして見直されている。本事業では、域内に暮らす釧路市民および近隣住民に主眼を置いたサイクルツーリズムの推進を図りたい。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ● これまでは域外プロモーションに主眼を置いていたが、釧路市民および近隣住民が釧路阿寒自転車道や地域の魅力を再発見し、マイクロツーリズムとしてサイクリングを楽しむことのできる環境づくりを行うことで、コロナ禍により疲弊した地域経済（地元事業者等）を応援する。 ● これまでの当団体の取り組み等により、釧路阿寒自転車道の舗装状況などのハード面の整備が進んでおり、従前よりも快適にサイクリングしやすい環境が整ってきている。自分の住む地域の魅力を再発見しながらサイクリングを楽しめる環境づくり（PR・仕掛けづくり）を進めたい。 ● またサイクルツーリズムは、三密を回避し小人数で楽しめるアクティビティであり、アフターコロナ（with コロナ）の中でも推進しやすい。

<p>事業概要</p>	<p>マイクロツーリズムとして域内サイクリングの推進</p> <p>過年度までのロコサイクルプロジェクトの取り組みは、域外プロモーションに主眼を置いていたが、アフターコロナ（withコロナ）の状況も踏まえ、本年度は新たに、釧路市民および近隣住民をメインターゲットとし、マイクロツーリズムとして釧路阿寒自転車道を利用しサイクルツーリズムを楽しめる環境づくりを行う。</p> <p>Webを活用したプロモーションを推進</p> <p>本事業では、Webによる地域住民向けの情報発信を強化する。併せて、密を避けてサイクリングを楽しむ仕掛けとして夏休み期間中に「デジタルスタンプラリー」を開催し、イベントに参加しながら釧路阿寒自転車道および周辺地域への誘客を促進する。</p>
<p>事業展開</p>	<p><事業詳細></p> <p>①地域住民向けロコサイクルマップ配布・webによる情報発信</p> <p>釧路阿寒自転車道とその周辺地域（阿寒町、山花、西部周辺）を紹介し、地域内の回遊やサイクリングを促すマップ配布および連動したHPを公開する。なお、HPはくしろロコサイクルプロジェクトの既存HPの内容を充実させる形とする。</p> <p>サイクリングの途中で立ち寄れる地域の店舗情報や商品情報、岩保木水門の役割や北斗遺跡の縄文文化、旧雄鉄線の歴史と自転車道沿いの遺構など、地域住民が地域の魅力を再発見できる内容とし、自転車道および周辺地域への誘客を促す。</p> <p>②まちの魅力再発見！くしろデジタルスタンプラリー実施</p> <p>釧路阿寒自転車道の周辺の立ち寄りスポット（釧路市中心部3カ所、西部地区4カ所、山花地区6カ所、阿寒地区7カ所）と連携した、夏休み期間中のデジタルスタンプラリーを実施する。参加者には、釧路阿寒自転車道周辺の地域産品が抽選で当たる。併せて、イベントの感想や自転車道の利用促進に関するアンケートを実施し、地域住民の自転車道利用に関する方策の検討に活用する。なお、事業実施前と後には検討会を開催し、当団体の構成団体（18団体）と連携を図りながら事業実施を行う。</p> <p>③検討会の開催（2回）・今後の利用促進に向けた方向性抽出</p> <p>本事業を取り組むにあたり、事前事後に検討会を開催する。事前検討会では、きめ細かい地域情報の発信やデジタルスタンプラリーへの実施に向けた調整を行う。事後検討会では、事業実施結果やアンケート結果を基に釧路阿寒自転車道における課題共有を行い、地域住民が釧路阿寒自転車道を利用促進にむけた方向性を抽出する。</p>

<p>成果目標の達成状況</p>	<p>宣伝告知活動として釧路自転車商組合や釧路サイクリング協会と協力し自転車販売店や、サイクリング協会員にチラシの配布を行った。また、市立明輝高校放送部の取材を受け校内放送に出演。当団体 Web 上での告知とフェイスブック広告を行った。参加者目標を500人に設定し広報活動を行うが304人の参加にとどまり、目標に達する事が出来なかった。</p> <p>参加者アンケートによると参加者の構成は30代から50代が77%、開催期間が8月1日～9月30日で学校の夏休み期間であったが10代～20代の利用が15%であり、若年者の参加が伸びなかったのが原因と考えられる。次年度は今回の参加者アンケートから、中学高校大学生への告知の強化や、開始時に告知イベントなども取り入れて、参加者数の増加を目指したい。</p> <p>(別紙 結果報告概要をご参照ください)</p>
<p>波及効果の達成状況</p>	<p>地元メディアへの露出により釧路市や釧路管内にデジタルスタンプラリーや釧路阿寒自転車道沿線の魅力を多くの市民に発信することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民向けロコサイクルマップを3,000部配布した。 ・釧路新聞と北海道新聞の紙面に各2回記事が掲載された。北海道新聞では「デジタルスタンプラリー」の特集で記者の方実際にスタンプラリー体験の記事が掲載された。(別紙) ・FMくしろでは放送中にスタンプラリーに参加し、番組内で3回生放送された。 <p>デジタルスタンプラリー参加者アンケートで、全体で466件の回答のうち9割以上の方が「楽しかった」と回答した。自由意見の中には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釧路の歴史や文化など魅力を再発見できた。 ・遠方への外出が制限される中、家族で参加できてよかった。 ・自転車道の路面や休憩所の改善、史跡の案内板の設置。 ・全スポットを回った動画投稿サイトに投稿をした方もいた。 <p>参照 https://www.youtube.com/watch?v=XxYTNbzU-uU</p> <p>(別紙 結果報告概要をご参照ください)</p> <p>既存の自転車道を使った2カ月間のスタンプラリーを開催した事で、釧路の歴史や文化を再発見してもらうことができた。また期間中に自転車道沿線にある道の駅や、山花地区の飲食店では、スタンプラリーの参加者が立ち寄り、飲食や休憩することで地域への経済効果があった。</p>

<p>実施体制</p>	<p>くしろロコサイクルプロジェクト（任意団体）</p> <p>当団体を構成する 18 団体と連携協力しながら進める。</p> <p>会長 1 名 副会長 1 名 委員 7 名 アドバイザー 1 名 オブザーバー 3 団体（釧路開発建設部・釧路総合振興局・阿寒町行政センター） 事務局・会計 2 名 ※詳細は別紙名簿参照</p>
<p>連携した市担当課</p>	<p>無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> （釧路市阿寒町行政センター・地域振興課）</p>
<p>連携した市担当課が果たした役割（※有の場合）</p>	<p>本事業を実施するにあたっての、取り組み内容におけるサポート。当団体と釧路阿寒自転車道における課題の共有や、取り組み全体に対しての助言。</p>

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	300,000	
協賛金	50,000	8月31日 釧路サイクリング協会
協賛金	30,000	8月31日 (株)東興
協賛金	150,000	8月31日 (有)阿寒観光ハイヤー
自己資金	132,405	
合計	662,405	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
委託料	80,000	8月3日 文編 MAP デザイン
印刷製本費	87,715	7月5日 (株)ウエーブ A2サイズ 両面カラー 3,000部
委託料	100,000	8月31日 文編 ホームページデザイン
委託料	109,780	7月28日 ラリー デジタルスタンプ ラリー使用料
委託料	54,780	7月28日 ラリー 特典応募フォーム
委託料	16,500	9月3日 ラキタ スタンプラリーチラシ
委託料	11,000	9月3日 ラキタ ラリーページバナー作成
委託料	6,500	8月16日フェイスブック広告 2回分
委託料	193,600	1月12日 てんとせん 事業全体管理・参加者アンケート集計
小計	659,875	
対象外経費		
役務費	2,530	振込手数料
小計	2,530	
合計	662,405	